

4. 投資している投資信託の運用会社のご紹介

アバディーン投信投資顧問株式会社

アバディーン投信投資顧問株式会社は、英国スコットランドのアバディーンに拠点を置く独立系の運用会社で、上場する運用会社としては英国最大級の運用規模を誇るアバディーン・アセット・マネジメント PLCの日本法人です。アバディーン・アセット・マネジメント PLCは、1983年の会社設立以降、独立系運用機関として主要金融機関の傘下に入ることなく、資産運用に特化した事業を展開し、順調な拡大を遂げています。独自の調査・分析および判断に基づいた運用を基本とし、世界の市場を網羅した効率的な運用体制を構築すると同時に、チーム運用重視、明確な運用プロセス、フラットな組織のもと、長期的視野に立った運用を行っています。

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社は世界最大級の金融持株会社JPモルガン・チェース・アンド・カンパニーの傘下にある資産運用部門「JPモルガン・アセット・マネジメント」グループの日本法人です。当グループは、世界各地に47の拠点、約700名の運用プロフェッショナルを配し、運用総資産約103兆円を世界各国の株式、債券などで運用しています。※データはすべて2008年12月末現在。運用総資産額は1ドル=90.65円で換算。プライベート・バンキング部門の運用資産を含む。

ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社

ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社は、1998年10月1日に業務を開始、投資信託・投資顧問業務を幅広く展開しています。母体であるステート・ストリート銀行は、1792年に米国ボストンに設立された歴史と伝統を有する金融機関であり、卓越した財務内容と高い信用力を有しています。最先端テクノロジーと高度な運用技術を駆使したクオンツ運用に定評があり、特にインデックス運用では世界有数の資産運用会社として評価されています。

ソシエテジェネラルアセットマネジメント株式会社

仏銀大手ソシエテ ジェネラルを中核とするソシエテ ジェネラル グループはユーロ圏大手の総合金融サービスグループです。2008年12月末現在の従業員数は約163,000人、総資産は1兆1,300億ユーロ（約142兆3,800億円（126.00円/ユーロで円換算））を誇ります。ソシエテ ジェネラルの2009年5月末現在の財務格付けはスタンダード&プアーズ: A+(安定的)、ムーディーズ: Aa2(ネガティブ)、フィッチ: A+(安定的)を取得しております。ソシエテ ジェネラル アセット マネジメント(SGAM)グループはその資産運用部門に属し、パリ、ロサンゼルス、東京、シンガポールなどグローバルに展開される各拠点との連携のもと、綿密な調査体制を活かした運用を行います。2009年3月末現在の運用資産残高は2,642億ユーロ（約34.7兆円（131.14円/ユーロで円換算））です。SGAMは格付機関フィッチ・レーティングスから国際的な資産運用会社と与えられた中で高位の格付け「M2」を2000年以降維持しています。

ご注意

『当資料に関する「ご留意いただきたい事項」を2／22ページに掲載していますので、必ずご参照ください』

■将来の投資成果を保証するものではありません

当資料に記載されている事項は、現時点または過去の実績を示したものであり、将来の投資成果を保証するものではありません。

野村アセットマネジメント株式会社

1997年10月に野村証券投資信託委託株式会社と野村投資顧問株式会社が合併して発足した、野村グループの資産運用会社です。資産運用業界のリーディングカンパニーとして、最先端の金融テクノロジーを駆使した運用や商品開発、専門性を誇る調査、きめ細かなクライアント・サービス、グローバルなネットワークで、多様化するお客様のニーズにお応えしております。投資信託だけでなく国内海外を問わず年金基金等の投資顧問の運用受託でも国内トップクラスの運用残高となっております。

ピムコ ジャパン リミテッド

PIMCO(パシフィック・インベストメント・マネジメント・カンパニー・エルエルシー)は1971年設立、現在世界最大級の保険会社アリアンツSE(格付AA/Aa3)の傘下で、安定した経営基盤を確立しています。約75兆円(1ドル=98.77円で換算、2009年3月末現在)の資産運用残高を有し、債券専門の運用会社として世界最大級の規模を誇ります。PIMCOは現在、米国をはじめ、ミュンヘン、ロンドン、シドニー、シンガポール、トロント、香港、東京に拠点を設け、グローバルにビジネス展開をしています。

フィデリティ投信株式会社

委託会社であるフィデリティ投信株式会社は、FIL Limitedの実質的な子会社です。

FIL Limitedは、1969年にバミューダで設立され、米国を除く世界の主要なマーケットにおいて個人投資家と機関投資家を対象に投資商品ならびにサービスを提供しています。委託会社は、日本の機関投資家、個人投資家の皆様に投資機会を提供するための投資信託業務を1995年に開始し、資産運用に従事しています。

FIL Limitedの関連会社である、フィデリティ・マネジメント・アンド・リサーチ・カンパニー(FMR Co.)※1は1946年にボストンで設立された歴史のある米国の投資信託会社です。世界各地のフィデリティ※2の投資専門家は、分析した個別企業の投資情報をお互いに共有しているため、グローバルな視点での投資判断が可能となっています。

※1 FMR Co.はFMR LLCの子会社です。

※2 FIL LimitedおよびFMR LLCとそれらの関連会社のネットワークを総称して「フィデリティ」ということがあります。また、「フィデリティ」とは、日本語では「忠誠」、「忠実」を意味します。

ラッセル・インベストメント・グループ

ラッセル・インベストメント・グループは、「マルチ・マネージャー運用のグローバル・リーダー」として世界46カ国で総合的な資産運用サービスを提供しています。ラッセルが提供するサービスは、グローバルな運用会社調査をベースに、資産運用コンサルティング、資産運用サービス、執行管理サービス、オルタナティブ投資サービス、確定拠出年金サービス、Russell 1000®、Russell 2000®、Russell 3000®、Russell/Nomura日本株式インデックス、Russell Global Index等のインデックスの開発など多岐にわたります。ラッセル・インベストメント・グループの創立は1936年です。現在当グループが提供する資産運用コンサルティング・サービスの対象資産総額は約83兆円(2008年9月末現在)、またマルチ・マネージャー運用の資産総額は約13兆円(2008年12月末現在)となっています。

ご注意

『当資料に関する「ご留意いただきたい事項」を2/22ページに掲載していますので、必ずご参照ください』

■将来の投資成果を保証するものではありません

当資料に記載されている事項は、現時点または過去の実績を示したものであり、将来の投資成果を保証するものではありません。